

桑名市議会議員
愛敬

大山田第3中継ポンプ場対策について

いつもお世話になっております。

先日、大山田第3中継ポンプ場を見学して来ました。

担当者に伺いますと10年前も被害に遭ったと聞きました。これからもゲリラ豪雨等、頻繁に発生すると考えます。弊社の写真も添付しながら減災対策を少し提案していきたいと思ひます。

(7月25日当日の弊社周辺の状況です。)

弊社でもひじょうに雨に弱く、大山田川付近(海拔9m)から一気に熱処理工場(海拔5m)に雨水が浸入してきます。

←左写真は、工場西側の通路です。以前はここから雨水は浸入してきました。



図-1・2 警報を出した時点で、防水盤をはめ込み土嚢をする事により進入は少しとなりました。(自然ですので浸水ゼロにはなりませんでしたが)



場内での雨水が当日このように熱処理に入って来ましたが、稼動式の防水盤でブロックし地下ピット浸水は免れました。

このような事から、以下のように対策を提案します。(何とか被害を最小限にする方法・時間を稼ぐ方法)

